

平成25年度

第8回 碩田中学校区適正配置地域協議会

日時：平成25年5月14日（火）

18:30～20:30

場所：大分文化会館 第2小ホール

－ 会議次第 －

I 開会のことば

II 会長あいさつ

III 議事

1 地震、津波対策等の防災について

2 その他

IV 閉会のことば

Ⅲ 議事

1 地震・津波対策等の防災について

(1) 碩田中学校区の具体的状況について

(2) 碩田中学校区の新設校建設候補地に係る意見要望

① 各校区における協議結果の報告

② 質疑・意見等

2 その他

(1) 今後の日程について

○第9回地域協議会の開催について

6/25 (火) 18:30～20:30 大分文化会館 第2小ホール


○第10回地域協議会の開催

7/30 (火) 18:30～20:30 大分文化会館 第2小ホール

(2) その他

○各小中学校の通学路資料

碩田中学校区適正配置地域協議会の協議スケジュールについて

開催期日	協議事項	配付資料・視察等	
第4回 H24.12/20(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域協議会規約について ・ 今後の協議事項について 		
第5回 H25. 2/ 5(火)	○ 今後の協議日程等について	1/31 大分市立賀来小中学校視察	
第6回 3/ 4(月)	 <p>○ 新校舎の位置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震、津波対策等の防災について <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育について ・ 児童生徒の通学環境について ・ 校舎の機能について ・ 地域コミュニティの形成について <p>* 実施時期について（確認事項）</p>	2/28 福岡市立照葉小中学校視察	
第7回 4/16(火)		3/ 4 各小中学校の面積等の資料	
第8回 5/14(火)		4/16 わが家の防災マニュアル	
第9回 6/25(火)		5/14 児童生徒数等の資料 各小中学校の通学路資料	
第10回 7/30(火)			
第11回 9/2(月)		・ 小中学校施設事例集の資料	
第12回 10/1(火)			
第13回 10月下旬			
第14回 11月下旬		○協議の取りまとめについて	・ 協議に必要な資料
第15回 12月下旬			

(1) 碩田中学校区の具体的状況について

*資料の数値：平成25年5月1日調査を基準に作成（学級数は通常の学級数のみ掲載）

① 現状

学 校 名		荷 揚 町 小		中 島 小		住 吉 小		碩 田 中	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数
学 年	1年	24	1	42	2	41	2	110	4
	2年	31	1	47	2	29	1	115	3
	3年	33	1	41	1	30	1	127	4
	4年	36	1	53	2	35	1		
	5年	41	2	45	2	34	1		
	6年	31	1	58	2	31	1		
	計	196	7	286	11	200	7	352	11
教職員数		15		23		13		32	
施 設	普通教室	20		25		18		31	
	プール	○		○		○		○	
設 置 年		明治5年		大正13年		昭和32年		昭和22年	
最長通学距離 (km)		高砂町		浜町北		弁天3丁目		高砂町	
		1.1		1.7		1.1		2.1	
校舎建築年数		本校舎：57年		西校舎：47年		南校舎：56年		南校舎：41年	
		—		東校舎：36年		北校舎：43年		中校舎：40年	
		—		—		—		北校舎：27年	
建物敷地		(3,597 m ²)		(4,613 m ²)		(6,430 m ²)		(11,107 m ²)	
運動場敷地		(3,778 m ²)		(7,249 m ²)		(8,956 m ²)		(10,806 m ²)	
計		7,375 m ²		11,862 m ²		15,386 m ²		21,913 m ²	

* 体育館は建物敷地を含む。

* プールは運動場敷地を含む。

② 児童生徒数、学級数の将来推計

学 校 名		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
荷揚町小	児童数	196	200	190	214	226	235	264
	学級数	7	7	6	7	8	9	10
中島小	児童数	286	293	300	317	335	348	363
	学級数	11	12	12	12	13	12	12
住吉小	児童数	200	210	214	213	231	251	248
	学級数	7	8	9	8	9	10	10
碩田中	生徒数	352	346	351	367	351	338	321
	学級数	11	10	10	11	11	11	10

③ 関連する資料

○ 3小学校を統合した場合の児童推計

学 校 名		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
荷揚町小	児童数	196	200	190	214	226	235	264
	学級数	7	7	6	7	8	9	10
中島小	児童数	286	293	300	317	335	348	363
	学級数	11	12	12	12	13	12	12
住吉小	児童数	200	210	214	213	231	251	248
	学級数	7	8	9	8	9	10	10
統合	児童数	682	703	704	744	792	834	875
	学級数	21	22	22	23	25	26	26

○ 3小学校の就学予定児童数

学 校 名		25年度 (5歳)	26年度 (4歳)	27年度 (3歳)	28年度 (2歳)	29年度 (1歳)	30年度 (0歳)
荷揚町小	児童数	35	31	60	45	40	53
	学級数	1	1	2	2	1	2
中島小	児童数	65	50	67	58	59	56
	学級数	2	2	2	2	2	2
住吉小	児童数	41	38	34	48	49	38
	学級数	2	1	1	2	2	1

* 学級数については、40人学級編制を基準に算出

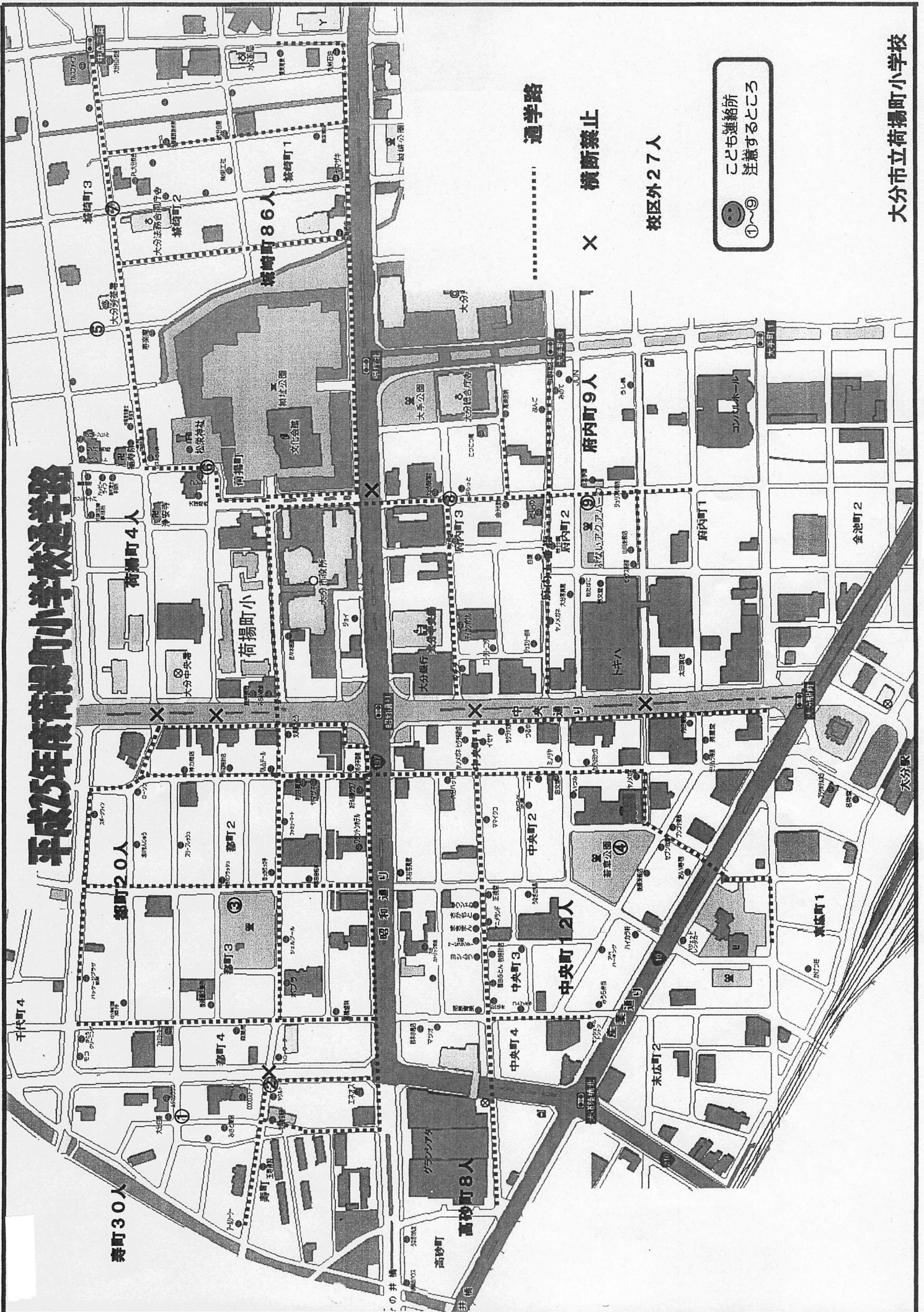
(2) 碩田中学校区の新設校建設候補地に係る意見要望

視点	事項	観 点 例
子どもの生命と教育	防災	<p>・予想される津波等の影響</p> <p>・地震、洪水、液状化等の影響</p> <p>・避難指定ビルの分布 など</p>
		<p>新設校について『地震、津波対策等の防災』の観点から考察</p> <p>【 総論 】 私たちの基本方針</p> <p>① 《学校で誰も死なせない》</p> <p>② 《「想定外」は許されない》</p> <p>③ 《後生のために今頑張る》</p> <p>【 各論 】</p> <p>①活断層型地震の危険性</p> <p>②地盤の来歴 液状化の危険性</p> <p>③地域防災拠点機能の残置存続</p> <p>*詳細は別紙資料参照</p>
		<p>①南海地震等では津波をはじめ大きな影響を受けることが想定される。 (4校とも共通)</p> <p>②この為、校舎や施設は十分な耐震性や液状化対策等を実施計画に織り込むこと。</p> <p>③津波への対応は迅速な避難が最重要であり、校舎を避難ビルとして使用出来るよう、校舎の階数や階段の仕様、非常用資材の備蓄等を検討すべきである。</p> <p>④長時間の避難や風雨寒さから身を守るには、校舎が適しており、地域の要援護者、高齢者、幼児や保護者等の避難にも利用できるようにすべきである。</p> <p>⑤登下校時の対応は、学校に戻るか帰宅を急ぐか、通学ルートの一時的避難ビルに避難するかの判断を、教育訓練を通じ児童に修得させる。(地域の支援協力も必要)</p> <p>⑥中島小学校周辺には指定避難ビルが多くあり、必要に応じて避難が可能である。 (周辺地域：中島西 15棟、中島中央 9棟)</p> <p>⑦総合病院である日赤病院も近くにある。</p>
<p>碩田中学校校地内に小中一体型の新設校建設が望ましいと思われる。</p> <p>①新設校建設により小学校3校の子ども達の命を守るだけでなく、中学生の命も守ることを考えれば、碩田中学校校地内に建設することが望ましいと判断する。</p> <p>②住吉小学校校地に小学校3校を新設した場合に、防災の観点から碩田中学校に進学するかどうかを検討する児童が増える可能性があるため、4校の中で一番敷地面積大きい校地(碩田中学校)に一体型の校舎を建設することが望ましい。</p> <p>③子ども達の命を守ることは当然のことであるが、保護者や住民の命を守る拠点として学校の存在は大きく、特に住吉小学校周辺には避難ビルが少なく、保育所などの幼児の命を守るためにも期待は大きい。</p> <p>④現時点で指定避難所ビルを含む避難所の少ない住吉小学校校区では、今後もマンションなどの建設も期待できないことから、新設校への期待値が高く、学校にいる間、家庭にいる間、地域で遊んでる間を問わず、新設校での防災対策が必要な地域である。</p> <p>⑤ある程度の大きさの敷地内に校舎を建設することで、避難時に不可欠な廊下や階段の幅を確保できる。避難生活時に必要となる体育館の大きさも確保し、2階・3階建てにできる予算を確保するには、小学校3校だけではなく、中学校を交えた4校での新設校計画が必要である。</p> <p>⑥H26年度には、碩田中学校隣接の社会福祉協議会が大分市教育センターになることが予定されているので、その施設の利用や職員の協力などにも期待ができる。</p>		

碩田中学校区の新設校建設候補地に係る観点例(案)

視点	事項	観点例	荷揚町小学校地	中島小学校地	住吉小・碩田中学校地
子どもの生命と教育	防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予想される津波等の影響 ・ 地震、洪水、液状化等の影響 ・ 避難指定ビルの分布 など			
	小中一貫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育活動の成果や課題 ・ 小中学校の連携の範囲 ・ 実施可能な形態 など			
	通学環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学距離と通学時間 ・ 通学路の状況 ・ 子どもの見守り状況 など			
	校舎の機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全及び避難所としての機能 ・ 校地を有効活用できる工夫 ・ 地域との連携を支える機能 など			
地域	コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくり ・ 校区における防災・避難対策 ・ 自治会活動への影響 など			
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設中の学校運営への影響 ・ 学校設置基準 など			

平成25年度荷揚町小学校通学路



通学路

× 横断禁止

校区外 27人

ここも連絡所
注意
①~③

大分市立荷揚町小学校

中島小学校

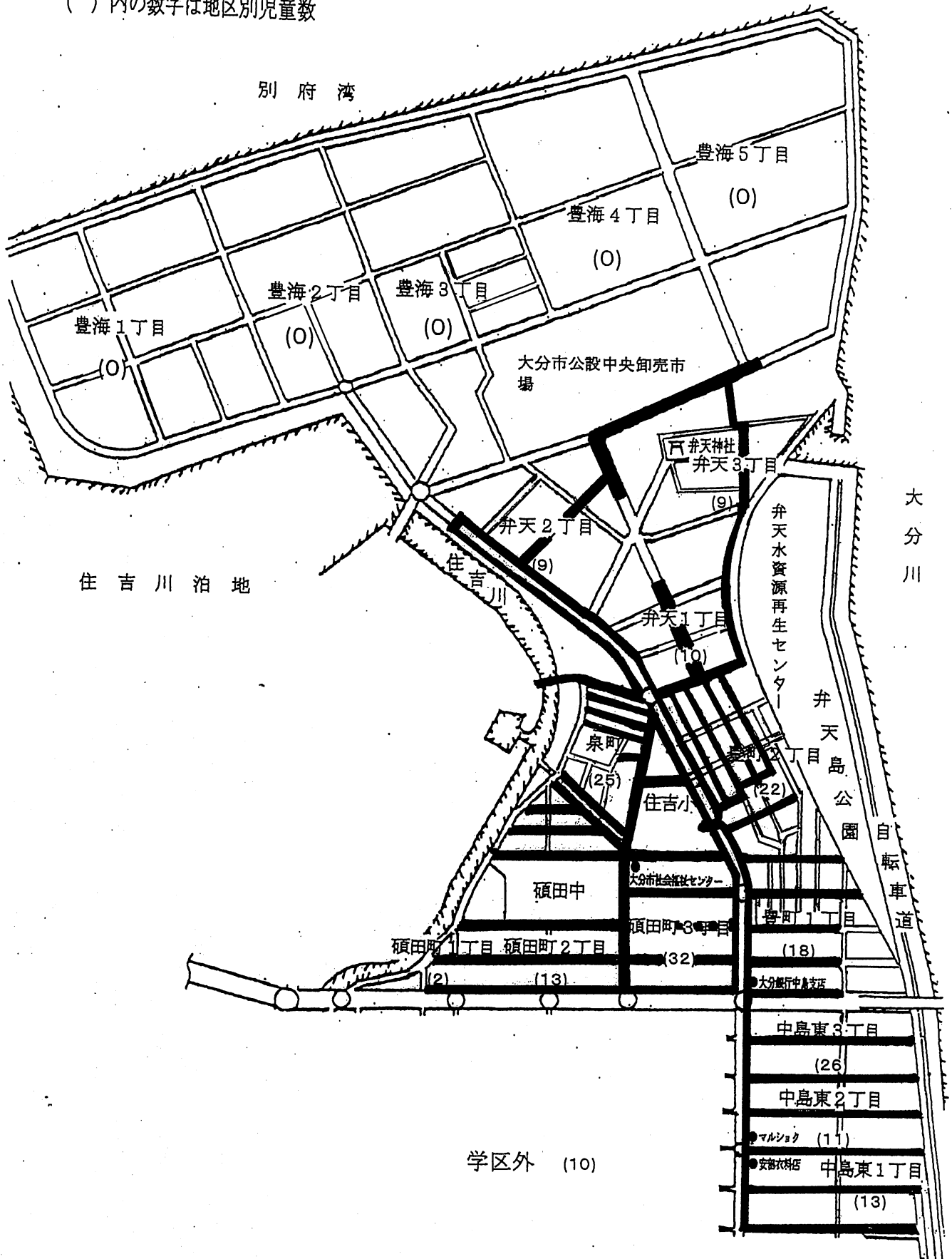
指定通学路



町名	人数
新川町1丁目	31
新川町2丁目	15
住吉町1丁目	2
住吉町2丁目	3
千代町1丁目	19
千代町2丁目	3
千代町3丁目	1
千代町4丁目	12
中島中央1丁目	13
中島中央2丁目	9
中島中央3丁目	1
中島西1丁目	38
中島西2丁目	23
中島西3丁目	19
芦崎	13
新川西	18
浜町北	12
浜町東	7
駒家	0
学区外・区域外	48
合 計	287

平成25年度 大分市立住吉小学校 通学路略図

() 内の数字は地区別児童数



平成25年度 碩田中学校通学路調査

クラス	年	組
氏名		
通学路		

- ※1 自宅の位置に「赤印」を付ける。
- ※2 学校に登校するまでに、最初に通行する道をA～Mの中から記号で選ぶ。

A	6人
B	29人
C	22人
D	41人
E	24人
F	11人
G	11人
H	33人
I	29人
J	23人
K	28人
L	12人
M	26人
校区外	58人
合計	353人

